



Share Rotary—
Serve People

みんなにロータリーを
みんなに奉仕を



会長 内山喜一 幹事 齋藤 隆 副会長・クラブ奉仕 佐藤順治 職業奉仕 石川寿男 社会奉仕 佐藤 衛 国際奉仕 三井 健 青少年奉仕 小池繁治

出席報告：会員 74 名 出席 59 名 出席率 79.73% 前回出席率 68.92% 修正出席 70 名 確定出席率 94.59%

会 長 報 告

内 山 喜 一 君

本日は後程石黒先生より「四つのテスト」のスピーチがあります。

酒田R.C.会長、庄内分区代理、I.G.F.委員長三氏の連署で先日のI.G.F.の御礼状が来ております。—モデレーター、アドバイザーの適切な御助言と司会及び出席会員の熱意が加わり、御蔭様で実りあるI.G.F.が出来ましたと—

ロータリー-R.I. ニュースの中に、ロータリーの現状として次の記事があったので御紹介致します。

6月1日なので3ヶ月前の事で、時間的に一寸ズレがありますが、6月1日現在で157ヶ国20,146のクラブ数、会員数が918,500名でありました。半年間の動き1月～6月迄51ヶ国で220クラブ承認、7,000名増加であります。日本は8月現在1,578クラブ、88,968名となっているが、全国的に12%減なので、=ロータリーは前進しなければならない、絶

えざる奉仕と誠をつみ重ねていかねばならない=というのがR.I.会長の強い要望であります。

幹 事 報 告

齋 藤 隆 君

1. 会報到着
台中港区ロータリークラブ
2. 日中友好のしんぶん「日本と中国」到着
3. 国際ロータリー第270地区福岡北ロータリークラブの認証状伝達式の案内
と き 11月5日(土)
と ころ 電気ビル本館
登録料 12,000円
申し込みは事務局まで
4. 庄内分区代理より
2年以内の新会員の情報研修会が59年1月22日(日)酒田産業会館にて開催。
予備登録は9月末日まで事務局へ

「四つのテスト」について

石 黒 慶 之 助 君



職業奉仕はロータリーの真髄であり、自分の職業に対して誇りを持ち、仕事を正しく立派に実行しようとするもので、ロータリーの奉仕の源泉である。これはロータリーの標語の殆どすべてが職業奉仕に重点を置いたものであることから理解できると思います。

職業人を会員として、各界の代表者を以って構成するロータリーとして当然のことであり、他の奉仕団体に類例を見ない特色でもあると思います。特に個人の奉仕を尊ぶロータリーとして誰でも出来る身近かな奉仕でもあります。

わがクラブが生んだ名ガバナー故早坂源四郎先生は、職業奉仕については地区内随一の権威者であり前年度皆様へ配布された「ロータリーとは何か、ロータリーの道徳律とは」の著書は、職業奉仕への心

庄内空港の建設を推進しましょう

がまえを遺憾なく教えられた名著として称賛されています。先生が解説された“ロータリーの道徳律”(The Rotary Code of Ethic)は既に1980年規定審議会で国際ロータリー細則から削除されていますが、その基本理念はいささかも変わっていないと説明されている。

本題にはいる前にロータリーが創立当時より如何に職業奉仕を重視して来たかの証左として、現在私共が日常口ずさんでいる標語の歴史をたどってみたいと思います。

職業上の高い道徳的水準の推進のための

ロータリーの標語

- 1905年当時(明治38年)
“You scratch my back”
君が私の背中を搔けば私も君の背中を搔く
(相互互惠主義 Reciprocity)
- 1908年(明治41年)
Arthur Frederick Sheldon
(シカゴR.C.)
“He profits most serves best”
最もよく奉仕する者、最も多く報いられる
- 1911年(明治44年)
ミネアポリスR.C.初代会長フランク・コリンズにより(ポーランド大会)
“Service Not self”(没我の奉仕)が発表され、後にService Above self(超我の奉仕)と改められた。
- 1915年(大正4年)
J.R.Perkins牧師外6名により(サンフランシスコ大会)
The code of Ethics (道徳律)
(The Code of Ethics for Business Men of All Lines) “すべての職業人に通ずるロータリーの倫理のおきて”
- 1928年~1929年(昭和3年~4年)
理事会で“道徳律よりもロータリー綱領に重点をおくべし”と決議している。(1906年ロータリーの綱領を作る。1912年現在の綱領に近いも

のが採択される)

- 1930年(昭和5年)
ハーバード・テラー氏“四つのテスト”を発案する。
クラブ・アルミニウム製品会社の再建にこれを活用する→みごとに成功
- 1942年(昭和17年)
「四つのテスト」を使う権利をR.I.へ与えた。
- 1954年(昭和29年)
R.I.会長就任に著作権をロータリーへ譲った。

職業の選択

私は父を心から尊敬し、父業、歯科医師となることに何んのまどいも持たなかった。現在も歯科医業を天職と考え、歯科医として皆様から受けた恩義を感謝し、地域社会に何か貢献しようと良識ある医業に精進しているつもりであります。

皆様も何か宿縁があって現在の職業を選ばれたと思いますが、夏目漱石は高校の時将来の自分の職業の選択に次の3つの標準をおいたそうです。

- (1) 何か趣味に合った仕事
- (2) その仕事が何か世間に必要なもの
- (3) 自己を曲げずにできる仕事、そして東大英文科へ進む

ハーバード・テラーは職業の選択について、①どんな職業につくにせよ、それは自分の考え方、興味、才能に合ったものでなければならない。②職業は神のご意向と合致したものでなければならない。「私達の選んだ職業・仕事の中味が時間と労力を犠牲にして、そのお返しとしてただ賃金だけを得るというのでは何んて空なしいことであろう。まるで悲劇である」と云っている。その職業についての成功には忍耐力と勤勉さこそ最大の要素であることに変わりありません。

四つのテストについて

「四つのテスト」の発案者Herbert J. Tayler について

彼は1930年代(昭和5年)の世界的恐慌時代にシ

カゴのコンチネンタル・ナショナル銀行副社長（次期社長候補）であったが、別に勤務していたジュエル・ティー会社の社長カーカー氏より“貴男の時間の半分を割いてクラブ・アルミニウム製品会社が破産しないように手を貸してもらえないか”と頼まれた。同会社は250名の従業員をかかえ、40万ドル借金を作り破産寸前の苦境に立っていた。彼にはジュエル・ティー会社の要職に復帰し3万3千ドルの年俸を得るか！クラブ・アルミニウム会社に無報酬で会社の再建に留まるか！の2者選択に迫られた。

その時彼は、「ひょっとしたら神が本当に望んでいるのは、私がここに留って働くことではないか」と心の奥にヒラメキを覚えた。彼は敬虔なクリスチャンであり、「1度決心したならば必ず物事をやりとげるのだ」という信念の持主であり、聖書の言葉通り人生のあらゆる面に指針としていたようである。

ハーバード・テラーの会社再建には、神より与えられた使命感を堅持し、ジュエル・ティー会社に辞表を出し、自分の持株を担保に6,100ドルを作り法人組織を再編して社長に就任した。

茲で会社の経営を「四つのテスト」にすべての言行をこれに照らして会社の運営を進め、役員も社員も労働者も一丸となって会社再建に努力し、良質な製品造りと善良な社員育成に取り組んだ。5年間で40万ドルの借金を返済し、更に会社の資産は、15年間で総資産750万ドルを計上するに至り、100万ドルの株式配当を行いました。

このような起死再生の妙案を「四つのテスト」とされているが、ハーバード・テラー社長の真摯な熱情や神に近い信念があればこそと思います。「四つのテスト」は彼の深い信仰と愛と強固な意志から生れたものでありましょう。

この「四つのテスト」は、1942年に使用権を国際ロータリーに与え、1954年彼がR.I.会長に就任の時著作権をロータリーに譲っております。

1978年（昭和53年）5月3日、80才の天寿を完了した。

四つのテスト

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

親睦活動委員会

板垣広志君

1. スマイル

○布施隆夫君

会社新設に際して会長さん、多数の皆さんの御協力・御支援に感謝してスマイル。

○佐々木栄吉君

東北の加入電話300万突破記念企画として

1. 電話お願い手帳を鶴岡市に贈呈し、耳・言葉の不自由な方に使っていただくことにしました。

2. 9月30日鶴岡市文化会館で「話の広場」を開催。立川談志、林家今丸の一行を迎え市民の皆様楽しんでいただくことにしております。

以上、地域の皆様のお役にたてる喜びを記念してスマイルをさせていただきます。

○佐藤友吉君

スバル自動車さんの竣工に際して多額の金一封を頂戴したのでスマイル。

○富樫良吉君

同じくスバル自動車さんの施行をさせて頂いてスマイル。

○新穂光一郎君

息子さんが学校推薦で就職が内定したのでスマイル。

2. 磯釣り大会について 早坂徳治君

期 日 10月21日（金）

出発時刻 午前8時（商工会議所前）

場 所 小岩川

昼食は各自持参

午後4時竿納め

審査場所 商工会議所 5時半

懇親会 6時30分より 会費2,000円

（当日持参）

3. ゴルフ親睦会明日の予定だったが、希望者少なかったため、10月に延期します。

青少年委員会

市川輝雄君

毎年田川地区中高英語弁論大会に後援しておったが、今年も来る22日青年センターで予定している。毎年さしあげている持ち廻りカップ、トロフィーが古くなったので、品格のあるカップと個人章としてレプリカ、若々しいデザインであるので御披露します。

○ポール・ハリスのメダル授与
嶺岸光吉君
迎田 稔君

本日はロータリー財団協力の日、55.6ドルの御協力をいただき有難うございました。

ピジター

鶴岡西R.C. 野口 弥君・加藤重郎左エ門君
八幡慶二君・瀬尾助三郎君
菅原年雄君

次回スピーチ予定

石黒慶之助君 「四つのテスト」(続)

ロータリー用語便覧(8)



早目に計画を立てよう：

職業奉仕月間

来る10月のために準備しなければならない何か重要なことがある。これまで10月15日を含む週は「職業奉仕週間」と呼ばれてきた。今回、理事会がこの週間を1カ月全期に拡大したので、世界中のロータリー・クラブは初めて職業奉仕月間を遵守することになる！ 私達のクラブはどのようにしてこの特別月間を遵守することができるか？ 次の検討表を手がかりとされたい：

- ・青少年の職業選択を援助する。
- ・四つのテストを推進する。

- ・競争業者との関係改善に努める。
- ・実業および専門職業に高度の道徳的水準を奨励する。
- ・高度の科学技術が労働界に与える影響に関する会議を主催する。
- ・好ましい雇主-従業員関係を育成する。
- ・顕著な従業員に職業奉仕賞を贈る。

雇主-従業員関係……

雇主と従業員の関係における職業奉仕のねらいはおおむね、善意と協力と友好の精神をふかめようというものであり、ロータリアンが、雇主であっても、役員、支配人、あるいは従業員であってもかまいません。とにかく、このようにして、生産性をたかめるために、おたがいの協力がもとめられるのであって、その結果、すべての人がそれぞれの生活や労働条件をさらによいものにし、いっそうの繁栄をちとることになるわけです。

—ロータリアン必携(第3巻)

ポール・ハリスの職業奉仕観

「各ロータリアンは、ロータリーの理想と自己の職業を結び付ける環である」

職業奉仕と青少年をつなぐものは？

ROVEである。ロータリー国際職業人交換(Rotary Overseas Vocational Exchange)の略称であるROVEにより、前途有望な青少年が、ロータリー・クラブ後援の下で他国で働く機会に恵まれる。このプログラムは、ロータリーの二つの伝統的関心事をつなぐものである：(1) 青少年に他国の習慣を学ぶ機会を与えることによって国際協調を深めること、(2) 働く青少年への関心。手短かに言うと、ROVEは国際奉仕と職業奉仕の特色を結び合わせたものである。私達はこの価値あるプログラムを支援したことがあるか？ 青少年活動月間から職業奉仕月間へ移る期間は、ROVE候補者を推薦する理想的な時である。

青少年のための未来を準備

「私達すべては、この世界を子孫に価値あるものにするために尽力しなければならない」

—パブロ・カザルス

(今週の担当者 菅原辰吉)